

# 那須塩原市の概要

## 概要

人口	11.5万人	高齢化率	27.5%
可住地人口密度	194.4人/km <sup>2</sup>	昼夜間人口比率	94.5%
都市の特徴・ 周辺地域との 関わり	栃木県北部に位置し、面積の約半分を占める山岳部は、日光国立公園を形成し、塩原温泉郷等の温泉地を有する。本州有数の酪農地帯があり、生乳産出額は令和2年度の調査で全国2位となっている。市内にはJR東北新幹線の駅と高速道路のICは2箇所あり都心部からのアクセスに優れる。		
将来都市像	人がつながり 新しい力が湧き上がるまち 那須塩原		

## サマリー

- 住宅環境、遊び・娯楽、自然景観、自然の恵み、環境共生自然災害、自己効力感、健康状態、雇用・所得が全国平均を上回っている。
- 自然景観や自然の恵みの指標が高水準となっており、都市部から自然を求めている観光や移住に関する人気が高い現状と一致する。
- 本市は令和元年に「CO2排出実質ゼロ宣言」をしており、気候変動対策に積極的に取り組んでいることから、環境共生が高水準であることは、効果的な施策を実施できているものと評価できる。
- 都市部と比較して住宅価格が安価であり、土地も豊富であることから住宅環境の水準は高くなっていると思われる。
- 新幹線駅を有しているものの、市内の移動は自家用車が主流であり公共交通について課題が多い。
- 医療・福祉や子育てについては基本的な施策を実施しているところであるが全国平均と比較して低水準であり課題がある。
- デジタル生活が特に低水準であり、データ連携基盤の整備を契機に効果的な施策の実施が必要である。

## 因子別グラフ

